

東京大学附属病院検査部にて臨床検査を受けた患者さんへ

【研究課題】

大規模解析による血液メタボロミクスの基盤構築（審査番号 2019091NI）

【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関 東京大学大学院医学系研究科ライフサイエンス研究機器支援室
東京大学大学院医学系研究科リポドミクス社会連携講座
東京大学医学部附属病院検査部
東京大学医学部附属病院消化器内科

研究責任者 ライフサイエンス研究機器支援室 准教授 北 芳博
担当業務 データ収集・匿名化・データ解析

【共同研究機関】

なし

【研究期間】

2019年10月8日～2024年3月31日

【対象となる方】

2019年10月8日～2024年1月31日の間に東京大学附属病院消化器内科を受診および入院された患者さん。通常診療の一環として提出された検体の残検体を使用するため、採血量が増えることもなく、本研究により新たな侵襲は加わりません。

【研究の意義と目的】

本研究では、多数の患者さんの血液から、血液中に含まれる代謝物の量や質に関する情報を集めその特徴を調べることで、さまざまな疾患の診断法を開発するための基礎を構築します。

【研究の方法】

この研究は、東京大学医学部倫理委員会の承認を受け、東京大学大学院医学系研究科・医学部長の許可を受けて実施するものです。これまでの診療でカルテに記録されている年齢、性別、身長、体重、血液型、血算、凝固能、生化学、血糖値、血圧、疾患名、薬剤名等の情報、および廃棄前の残検体を収集して行う研究です。特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。

【個人情報の保護】

この研究に関わって収集される試料や情報・データ等は、外部に漏えいすることのないよう、慎重に取り扱う必要があります。

あなたの、一部の検査結果・治療内容を含む情報・データ等は、東大病院検査部において担当者が、パスワードロックをかけたパソコンで厳重に保管します。人体試料

および情報は、匿名化され個人情報を含まない形で、東京大学大学院医学系研究科ライフサイエンス研究機器支援室および同リピドミクス社会連携講座において解析されますが、試料および情報は鍵のかかる部屋に設置された冷凍庫およびパスワードロックをかけたパソコンで研究責任者（北芳博）が厳重に保管します。個人の結果をあなたにお伝えすることはできません。

この研究のためにご自分あるいはご家族のデータを使用してほしくない場合は、下記の連絡先まで採血後3か月週間以内にご連絡ください。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承いただいたものとさせていただきます。

研究結果は、個人が特定出来ない形式で学会や論文、データベース、ウェブサイト等で発表されます。収集した元のデータは厳重な管理のもと、研究終了後5年間保存されます。なお研究データを統計データとしてまとめたものについてはお問い合わせがあれば可能な限り開示いたしますので下記までご連絡ください。ご不明な点がありましたら連絡先へお尋ねください。

この研究に関する費用は、東京大学大学院医学系研究科ライフサイエンス研究機器支援室の共同研究費、東京大学大学院医学系研究科リピドミクス社会連携講座の運営費、および東京大学医学部附属病院検査部の運営費から支出されています。

○本研究は、エーザイ株式会社より研究資金の提供を、株式会社島津製作所より研究資金と機器等の提供を受けて実施いたしますが、東京大学医学部利益相反アドバイザー機関に報告し、利益相反マネジメントを適正に行っています。

○本研究は、エーザイ株式会社および株式会社島津製作所より研究資金の提供を受けて実施いたしますが、研究の実施や報告の際に、エーザイ株式会社または株式会社島津製作所に都合のよい成績となるよう意図的に導いたりすることはありません。

○本研究において得られた結果（血液中に含まれる代謝物の量や質と健康や疾患との関連性に関する情報）は、研究資金および機器等の提供元であるエーザイ株式会社および株式会社島津製作所に研究報告書等を通じてその一部を開示する可能性があります。開示する情報は個人を特定できないものに限られます。また、研究に参加しても企業への情報提供を望まない場合は、情報提供のみを拒否することができます。

尚、あなたへの謝金はございません。

2019年10月8日

【問い合わせ先】

東京大学大学院医学系研究科 准教授 北 芳博

住所：東京都文京区本郷7-3-1

電話：03-5841-3550（内線 23550）

Eメールでのお問い合わせ：kita-yoshihiro@umin.net